

空への憧れを身近に

～空港のまち とよやま～

国産小型ジェット旅客機MRJ(三菱リージョナルジェット)が初飛行に成功し、わが国の航空史に新たなページを刻みました。本町は、町域の三分の一を名古屋空港が占めており、航空との関わりの大変深いまちです。今月号では、航空機に関する町の資料館「航空館boon」などを紹介します。

航空館boon

平成十七年にオープンした航空館は、公募により、空港からの「恩恵」(英語で「boon」と航空機のエンジン音とを掛けて「boon(ブーン)」と名付けられました。館内には、次のようなコーナーがあります。

●フライトシミュレータ

名古屋空港などへの離着陸を、画面を見ながら操縦桿を握って体験できます。

●実機展示

小型ビジネス飛行機三菱MU-2Aの三号機と、中日新聞社から寄贈を受けたヘリコプター川崎ヒューズ式369HS型「あさづる」を



展示しています。MU-2Aは、機内に入ることもできます。

●「航空機づくりの現場」展示

三菱重工業より提供を受けた航空機製造に関するパネル、部品、工具等を展示しています。

●「飛ぶ発見」体験コーナー

プロペラや熱気球、飛行機がなぜ浮き上がるかを実験を通じて体験学習できます。



●展望デッキ

県営名古屋空港を一望できます。

このほか、航空についてクイズで楽しく学べるコーナーや、JAXA(宇宙航空研究開発機構)に関する紹介コーナーもあります。

▼入館料 無料▼開館時間 午前九時～午後四時▼休館日 月曜日(祝日の場合は翌日以降の直近の平日)、年末年始(十二月二十九日～一月三日)

県営名古屋空港

空港ターミナルビル一階に飲食店やコンビニエンスストアのほか、県内の特産品を販売するアンテナショップ「まるっとあいち」があります。三階には離着陸する飛行機やヘリコプターなどを展望できるロビーとデッキがあります。展望デッキの開放時間は、午前七時から午後六時四十五分までです。

社会教育センター図書室

社会教育センター図書室には、航空分野に関する書籍のコーナーを設けています。およそ三百冊あり、今後も順次増やしていきます。

MRJ情報

MRJの試験機は5号機まであります。1号機と4号機のカラーリングは同じ赤・金・黒色です。2号機は胴体のラインが赤色、3号機は黒色です。5号機は最初に発注した全日本空輸のカラーリングで、青色と水色のラインです。名古屋空港から試験飛行するMRJを見たときに注目してみてください。なお、1号機から4号機までは今後アメリカで試験飛行が行われる予定です。